

### [参考資料] 3分早わかり、女子枠のいま

#### 1. 女子枠とは？

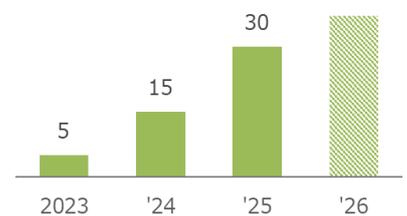
出願者を女子に限定した入試制度で、主に理工系学部に見られます。以前から名古屋工業大学などで行われていましたが、24年度から東京工業大（現東京科学大）が導入したことを契機に全国で拡大。導入は総合型・学校推薦型選抜\*に限られ、2・3月に行われる学力試験が中心の一般選抜への導入大学はほとんどありません。

\* 総合型・学校推薦型選抜：結果が年内に出ることが多いため年内入試とも呼ばれる。志望者の適性や意欲を見るため、志望理由書や活動報告書といった書類や、小論文、面接などで多面的に評価。これに加え、国公立大では共通テストの受験を課すケースが多い

#### 2. 拡大が進む女子枠

24年度から女子枠の導入が大きく拡大。今年度も千葉大や神戸大などが新規実施し、国公立大学では30校で行われています。一方、志願者が募集人員に満たないケースや、志願者全員合格といったケースも見られ、大学によって志願動向に差があります。

国公立大学 女子枠実施大学数



#### 女子枠の入試結果(2024年度 総合型・学校推薦型選抜)

##### ①国公立大

大学	学部	2024				大学	学部	2024			
		募集人員	志願者数	合格者数	倍率			募集人員	志願者数	合格者数	倍率
北見工業	工	16	13	13	1.0	名古屋工業	工	28	99	34	2.9
電気通信	情報理工	5	9	5	1.8	兵庫県立	工	15	36	12	3.0
東京工業	物質理工	20	128	20	6.4	山陽小野田市立	工	5	12	12	1.0
	環境・社会理工	9	62	9	6.9	山口東京理科					
	情報理工	14	26	12	2.2	島根	材料エネルギー	6	7	6	1.2
	生命理工	15	48	15	3.2	熊本	情報融合	8	33	9	3.7
金沢	理工	34	28	20	1.4	大分	理工	13	21	14	1.5
富山	工	10	9	8	1.1	琉球	工	20	2	2	1.0
名古屋	工	9	16	11	1.5						

##### ②私立大

大学	学部	2024				大学	学部	2024			
		募集人員	志願者数	合格者数	倍率			募集人員	志願者数	合格者数	倍率
東北工業	工	17	0	0	—	愛知工業	工	37	58	47	1.2
芝浦工業	工、建築など	64	128	88	1.5	大同	工、建築、情報	17	29	23	1.3
東京理科	工、先進工など	48	39	25	1.6	大阪工業	工など	24	56	53	1.1
神奈川	工	16	8	7	1.1	広島工業	工、情報など	36	51	48	1.1
新潟工科	工	10	11	11	1.0						

※河合塾調べ、数値は女子枠を実施している学科・方式のみで集計、両選抜とも実施している場合は合計している

※倍率は志願者数÷合格者数

#### 3. 今後の展望～拡大する女子枠。男子枠を導入する大学も～

今後も女子枠の拡大は見込まれます。26年度入試では、京都大学、大阪大学、広島大学などで新規実施の予定です。現状で実施の無い男子枠は、同じく26年度入試から東京家政学院大学が導入予定です。

一方で、アンケート結果にもある通り、その狙いやメリットが理解されていないケースも考えられ、女子枠・男子枠の導入する際はより丁寧な説明が求められます。